

奏でる箏音の調和が境涯を物語る

床上に整然と並んだ箏。聴衆は調律奏者の一挙一動に釘づけとなる。曲に見合う最高の箏音を引き出すため、演奏曲ごとに箏の並びを変える。目にするもの、耳にするもの全てが、新鮮で刺激的でした。吹奏楽団やオーケストラ方々の慰問で、馴染みとなった楽器とは、また違った雰囲気になりました。「和」「雅」「優」「美」・・・、不思議な空間に誘われた聴衆。箏音・心音はもちろん、貴女方の立ち居振る舞いに、感無量。さらに腕を磨き、来年の全国大会では優勝を現実のものとしてください。応援しています。

